

こもれびの中駅まで歩いてみる

豊かなみどりが街の熱気を鎮め心地よい風が頬をなでる

ゆったりとした歩道ジョギングを楽しむ人々

歩道とひとつながりになった公園までかけっこして行く子ども達

時折行き交う車もこころなしかくつろいで走っているように見える



風かおる "みち"



そんな道でありたいと考えています。
そして そのような道は ものづくりだけではできないと思っています。



地域に住み 地域を愛する皆さんの まちに注ぐ想いによってこの道が
永く愛される道になるように。

これから、皆さんとともに、「風かおる"みち"」づくり
をはじめたいと思います。



風かおる "みち" を 永く愛される "みち" に

「いつもきれいで 快適な道路であってほしい」

みんなで育む「みちづくり」

そんな願いを込め 地域の皆さんが 花の手入れや清掃などに

積極的に活動していただける制度の導入を目指します。



天王寺大和川線の整備方針

車道について

- ① 基本的に北行きと南行きそれぞれ1車線ずつ確保します。
- ② 幅員は、一方通行の場合4.0m、対面通行の場合7.0mを基本とします。
- ③ 交差する主な幹線道路には中央分離帯を設置し、通り抜ける自動車を抑制します。



歩道について

- ① ゆったりとした歩行スペースとして有効幅員3.0mを確保します。
- ② 植樹帯などにより、みどり豊かな幅の広い歩道とします。
- ③ 環境にやさしい舗装材料（保水性舗装など）を使用するとともに、バリアフリー、景観への配慮、無電柱化などについて積極的に取り組み、快適で人にやさしい歩行空間を目指します。



緑地について

- ① 道路中央に一定の広さを確保できる空間は、緑地として整備します。
- ② 桃ヶ池公園、長池公園や長居公園など、既存の公園とつなげ、新たな"みどりのネットワーク"を形成するとともに、アメニティ豊かな市民に親しまれる空間として整備します。

駅周辺について

- ① オープンスペースを広く取り、新しい街の玄関口にふさわしい、みどり豊かで、安全で快適な歩行者空間とします。
- ② 整備内容については、地域の皆様方のご意見を伺いながら進めていきたいと考えております。

道路都市計画決定の内容

決定年月日 : 平成16年3月12日 4種2級 大阪市告示第237号
 起点 : 阿倍野区天王寺町南1丁目(国道25号・尼崎平野線)
 終点 : 住吉区山之内元町(大和川北岸線)
 延長・幅員 : 延長 約5,520m 標準幅員 29m
 車線数 : 2

注) 幅員は11~46mと変化しており、29mを標準的な幅員としています。

国道25号	~	木津川平野線	30m程度
木津川平野線	~	敷津長吉線	15m程度
敷津長吉線	~	大和川北岸線	10m~20m(片側幅員)